

相模原市



相模原市長 本村 賢太郎

相模原市は、人口72万人の大消費地でありながら、都市の利便性と豊かな自然を兼ね備えた「都市と自然のベストミックス」の魅力が輝くまちです。

本市の農業は、小規模・少量多品目栽培といった「都市型農業」を特徴としておりますが、農薬・化学肥料に頼らず、環境負荷を低減した農業生産への取組が生まれています。

国の「みどりの食料システム戦略」を踏まえ、本市においても地域ぐるみでの有機農業に対する理解の促進や、有機栽培技術の向上、共有化を図るなど、有機農業に取り組みやすい環境を整えてまいります。

有機農業や慣行農法といった違いに関わらず、お互いの農法を理解・尊重することで、農業者や関係事業者、地域が一体となって取り組む有機農業の仕組みづくりを目指し、相模原市有機農業実施計画に基づき、「オーガニックビレッジ」の取組を進めてまいります。

令和5年6月13日